



平成 18 年 2 月 24 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 セ シ ー ル
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 谷 聡 太
 (コード番号 9937 東証第一部)
 問 い 合 せ 先 代 表 取 締 役 専 務 稲 田 裕 二
 (TEL . 087 - 835 - 2727)

当 社 の 親 会 社 株 式 会 社 ラ イ ブ ド ア マ ー ケ テ ィ ン グ
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 穂 谷 野 智
 (コード番号 4759 東証マザーズ)

平成 17 年 12 月 期 (第 33 期) 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 10 月 21 日の第 3 四半期業績発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1 平成 17 年 12 月 期 連 結 通 期 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	63,400	900	4,700
今 回 修 正 予 想 (B)	61,202	2,455	7,957
増 減 額 (B - A)	2,198	1,555	3,257
増 減 率 (%)	3.5	-	-
前 期 (平成 16 年 12 月 期) 実 績	86,024	2,635	9,028

2 平成 17 年 12 月 期 個 別 通 期 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	63,300	940	4,720
今 回 修 正 予 想 (B)	61,117	2,478	7,961
増 減 額 (B - A)	2,183	1,538	3,241
増 減 率 (%)	3.4	-	-
前 期 (平成 16 年 12 月 期) 実 績	85,910	2,685	9,071

3 修正の理由

9 月に発行した冬カタログは、不安定な気象状況の影響もあってシーズン序盤から売上は伸び悩み、冷え込みの本格化した 12 月以降においても大きく予想を下回る結果となりました。また、毎年 12 月からお届けを開始する春カタログにおいて、主力の一つであるレディースアウターカタログの発行をジャストシーズンに合わせて 1 月以降に発行時期をずらせたこと等により、通期の連結売上高は、前回予想に対し 22 億円下回る 612 億円になる見込みです。

利益面におきましては、売上の減少による売上総利益の減少と、販売促進策の一環として強化したポイントプレゼントに伴う販売促進引当金の繰入率(使用見込み率)の引き上げによる販管費の増加で、前回予想に対し 15 億 55 百万円下回る 24 億 55 百万円の連結経常損失(前年同期 26 億 35 百万円の損失)となる見通しです。また、遊休資産や業務に直接的に関係しない資産についての固定資産処分損失引当金が当初予定を上回り、美術品の評価損で 25 億 37 百万円、山林及び土地については減損会計を早期に適用したことによる減損損失で 14 億 89 百万円となり、セカンドライフ支援制度導入に伴う退職給付の差額等 4 億 62 百万円などと合わせて特別損失計上したため、連結当期純損失は、前回予想に対し 32 億 57 百万円下回る 79 億 57 百万円となる見通しです。

以 上